

公益社団法人 **日本作曲家協会会報**

No. 175

<http://www.jacompa.or.jp>

JAPAN COMPOSER'S ASSOCIATION

日本作曲家協会音楽祭・2013**華やかに開催、盛り上がる**

当協会主催「日本作曲家協会音楽祭・2013」は10月7日（月）17時から、東京・北区「北とぴあ・さくらホール」において華やかに開催された（共催／東京都北区、後援／北区文化振興財団・産経新聞社）。

今年度から、恒例の「日本作曲家協会音楽祭・奨励賞」に加え新たに3賞を設け、また後半の「歌謡ショー」の内容もリニューアルした音楽祭となった。

第1部は、「日本作曲家協会音楽祭・奨励賞」受賞歌手5名への盾の授与と歌唱に続いて、新設「ベストカラオケ賞」「ロングヒット賞」「有線大衆賞」それぞれの受賞歌手への盾の授与と歌唱発表が行われた。そして今年度のソングコンテスト・グランプリ受賞者・晃正げんべい氏の表彰があり、受賞曲「ひとり越前～明日への旅～」が大月みやこさんにより歌唱された。

第2部は、「この曲・この歌手～作曲家とともに～」と題して、出演歌手と作曲家によるエピソードなどを交えての歌謡ショー、そして大月みやこさんによるスペシャルコーナーとなり大いに盛り上がった。エンディングは出演者全員による「北へ・スペシャルバージョン」の大合唱でフィナーレとなった。

なお、この模様は11月4日（月）14時～16時ニッポン放送で放送された。

《第一部》

「日本作曲家協会音楽祭・奨励賞」授与

今年も湯浅明さんと石川みゆきさんの司会により17時、定刻どおり開演となった。

主催者を代表して叶弦大会長の挨拶、続いて5人の歌手に「日本作曲家協会音楽祭・奨励賞」が授与され、それぞれが持ち歌を披露した。



出光仁美

桜井くみ子

竹島 宏

福田こうへい

みやさと奏

「日本作曲家協会音楽祭・新設3賞」授与

今年度より新設された3賞「ロングヒット賞」「ベストカラオケ賞」「有線大衆賞」の受賞歌手が盾を授与され、それぞれの対象曲を歌唱した。



ロングヒット賞
「ありがとう…感謝」
小金沢昇司



ベストカラオケ賞
「酒のやど」
香西かおり



有線大衆賞
「栈橋時雨」
市川由紀乃

ソングコンテスト・グランプリ作品発表

第一部最後のコーナーでは、今年度のソングコンテスト・グランプリ作品の表彰がおこなわれ、続いて大月みやこさんにより歌唱された。

「ひとり越前～明日への旅～」



歌：大月みやこ
作曲：晃正げんぺい
作詩：喜多條 忠
編曲：丸山 雅仁



《第二部》

【この曲・この歌手～作曲家とともに～】



「路地あかり」
北山たけし・弦 哲也



「女の夜明け～第一章～」
竹川美子・叶 弦大



「遠花火」
西方裕之・徳久広司

大月みやこ☆スペシャルコーナー



第二部後半は、大月みやこ☆スペシャルコーナーとして、第34回日本レコード大賞受賞曲「白い海峡」のほか「女の駅」「女のがかり火」「いのちの海峡」の全4曲を熱唱し会場を魅了した。

最後は出演者全員による「北へ・スペシャルバージョン」の大合唱でフィナーレとなった。

秋の研修旅行

10月30～31日伊豆長岡で研修旅行会和やかに開催

【研修旅行記】

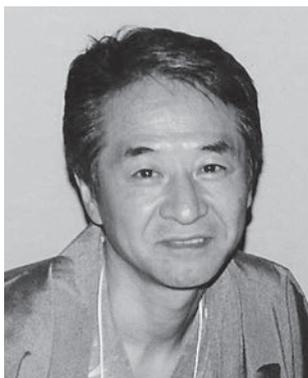
研修委員 望月 吾郎

研修委員で受付担当の私は、午後2時ちょうどにホテル天坊に着きました。そうしたら、すでに宮川つとむ研修委員が先着していました。さすが先輩という思いでした。さっそく受付準備作業に取りかかり、そのうち他の研修委員も到着しました。2時半頃から会員の皆様も続々と到着、受付作業は大変スムーズに進みました。

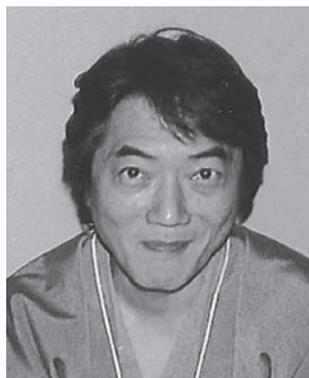
そして、午後5時からセミナーが岡研修委員長の司会でスタートしました。セミナーではまずキングレコードの制作本部長・大澄雅人氏がソングコンテストの経緯について語り、続いてキングレ

コード制作部長・水川忠良氏が音楽業界及びキングの取り組み姿勢などを語りました。そして最後に登壇した日本作詞家協会副会長・喜多條忠氏がソングコンテストの作詩を担当した苦労話、特に叶会長とのウラ話は非常に興味のある楽しい内容で会場が大いに湧き上がり、意義深い講演でした。

その後、ソングコンテスト優秀作曲賞の藤竜之介氏とペペル伴氏に叶会長から賞状が手渡されました。そして午後6時、記念写真の撮影へと移行しました。



講師 大澄 雅人氏

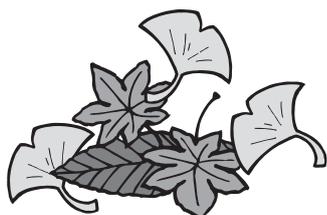


講師 水川 忠良氏



講師 喜多條 忠氏

ソングコンテスト優秀作曲賞の表彰を受けた2氏と叶会長



藤 竜之介氏

叶 弦大会長

ペペル 伴氏



あいさつする弦理事長

さていよいよ、お楽しみの親睦会です。岡研修委員長の司会で午後6時半からスタートしました。まず最初に弦理事長が開会の言葉兼あいさつを明るく爽快地に述べ、会場の雰囲気が一気にひとつになった感がありました。そして乾杯の音頭を音楽評論家の反畑誠一氏が行い、いよいよ宴会がスタート。

しばらく歓談の後、まず新入会員7名が紹介され、中には元大手出版社社長の人もいて力強い限りでした。続いて恒例の抽選会、賞品は会長、理事長、常務理事、理事の多大?なご寄付です。大いに盛り上がっ



来賓の反畑誠一氏

た結果、叶会長賞が河合忠良会員に当たりました。

引き続き、日本作曲家協会名物の“じゃんけん大会”に移りました。親睦会のクライマックスです。じゃんけん大会の司会は徳久常務理事、進行は幸理事です。二人の司会進行はよく息が合っていました。特に徳久理事の司会はプロ以上。その結果優勝に輝いたのは、なんとなんとキングの大澄本部長でした。強運の人だなぁ〜と会場全体が感動の拍手でした。

楽しかった時間もあっという間に過ぎ午後8時、大山理事の中締めで終宴しました。



宴会風景



新入会員7名の紹介



ゴルフコンペでの記念撮影

翌日は午前7時から朝食、そしてゴルフ組のみなさんは7時半張り切って出発しました。

研修委員の私はフロント前で昨夜の記念写真を、宮川つとむ研修委員の指導をうけながら全員に手渡ししながら見送りました。

最後になりましたが、参加された皆様、そして役員の皆様、事務局の皆様、大変お疲れ様でした。また来年も今回のように楽しい研修旅行になればいいなぁと思いながら帰路につきました。

初めて研修旅行に参加して

おどろきと感動の連続…

落合信良

去る10月30日、台風一過の秋晴れの清々しい朝、何となく気持ちの高ぶった目覚めを覚え、高松を出発した私は、新幹線、伊豆箱根鉄道を乗り継いで、会場のホテルに入りました。受付で聖川先生に迎えて頂き、3名の同室の先生と部屋に入りました。セミナーの時間まで、まず温泉に入り、旅の疲れを癒し、浴衣に着がえてセミナー会場に向かいました。理事の先生方と向かい合って椅子に座り、憧れの先生方を前に緊張の頂点でした。

岡千秋先生の司会でセミナーが始まり、新体制の役員紹介があって今後の作曲家協会の方針などが話し合われました。記念撮影が終わったあと宴会です。お酒が進む中、やがて抽選会、理事の先生方の賞品が当たる豪華なものでした。また、徳久広司先生と幸耕平先生の軽妙な司会でのジャンケン大会も始まり、大いに盛り上がり中締めとなりました。

その後、同室の先生に誘われ、理事の先生の部屋に案内されました。1本のギターが部屋を走り回り大パフォーマンスとなりました。それぞれ個性のある先生方の唄と演奏に、まるでライブハウスにいるようで、おどろきと感動の連続でした。特に弦先生の歌に、プロの先生方でさえ涙を流すシーンがあり、あらためて作曲家協会の会員でいられることに感謝するとともに、来年もこの素晴らしい研修旅行に参加できるようにしっかりと勉強し研鑽を積みたと思いました。

不安をぬぐい去りプロの道へ 秦 正英

6年くらい前からカラオケ雑誌の作曲コンクールに応募し、入賞はするものの一向にプロへの道は開けずじまいでした。ところが、今年になって幸運にもご推薦を頂き念願の日本作曲家協会に入会することができました。

そして、初めての研修旅行会。これまで雑誌などの中でお写真を拝見していた著名な先生方がそこかしこにおられ、色紙とサインペンを持って走り回りたい気持ちを抑えながら、今は自分もその先生方と同じ協会にいるんだということが、いまだ信じられない夢のような2日間でした。

しかし、アマチュアのコククールを卒業してプ

ロの仲間入りをしたとは言え、編曲家を目指したい私は、これからどうすればいいのかが全く見えない、不安の膨らむ2日間でもありました。

来年もぜひ参加したい…

早川瑤子

この度、小林房継先生の推薦を頂き日本作曲家協会に入会させて頂き、大変うれしく夢のようでした。初めての研修旅行の案内が届き、有名な作曲家の先生方にお会い出来ることに胸がときめきました。

初めての伊豆長岡、景色を堪能しつつホテルに到着。叶弦大会長はじめ、著名な先生方の顔に緊張感が増してきました。セミナー、記念写真撮影、宴会に移り宴たけなわ。抽選会、ジャンケンゲームで盛り上がり、全員一丸となり心温まる楽しい宴会に感動いたしました。

ホテルから、夕陽がかかる世界遺産の美しい富士山を眺め、来年もぜひ研修会に参加したいと改めて心に決めました。

「ひとり越前～明日への旅」

☆レコーディング風景☆

9月12日キングレコード関口台スタジオにおいて、今年度のソングコンテストグランプリ曲のレコーディングが行われた。

